



タイ・ミャンマー国境で学ぶ 第8回 熱帯感染症医師研修

募集要項

【実施概要】

本年度研修ではミャンマー国境に隣接するタイ国ターク県メソット郡のメソット総合病院及び難民キャンプ、タイ東北部に位置するコンケン総合病院、コンケン大学病院を拠点にデング熱、マラリア、レプトスピラ症、リオイドシス等の熱帯感染症を対象とした病棟研修やマラリア実習を行います。研修は2週間と短期間ながら日本では稀にしか遭遇しない感染症を体験することで熱帯感染症に対する実践的知識、経験とともにリソースの限られた国際医療の現状を体験することができます。またバンコクの国立小児病院でのデング病棟実習等も行います。

【診療できる疾患と研修内容】

(疾患)デング、マラリア、リキチア症、コレラ、レプトスピラ症、メリオイドシスなど
(内容)講義、病棟実習(症例の経過追跡)、難民キャンプ・難民クリニックの視察、症例カンファレンス

【研修場所・期間】

(場所)タイ王国 ターク県: メソット総合病院、メソット難民キャンプ / バンコク: Queen Sirikit National Institute of Child Health (国立小児病院) / コンケン県: コンケン総合病院、コンケン大学病院
(期間) 平成28年7月23日(土)～8月6日(土)(渡航期間を含む)

【旅費・宿泊費等】大阪大学の規定に準拠

【募集資格】

熱帯医学及び感染症診療に関心の高い若手医師
(目安として卒後3年以上、現地医師とコミュニケーションできる英会話力を持つことが望ましい)

【募集人数】8名(予定)

【応募必要書類】

1:履歴書(写真添付)、2:海外における感染症診療に対する抱負、3:海外活動経歴、4:臨床・研究業績、5:推薦状、6:連絡先(電話、メールアドレス等)
(いずれも任意の様式で可、下記送付先まで送付のこと)

【応募締切】平成28年6月3日(金)必着

【選考方法】書類選考(6月中旬までに結果を通知致します)

【送付先】

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3番1号
大阪大学微生物病研究所 熱帯感染症研修コース係

【連絡先】

E-mail: tm16@biken.osaka-u.ac.jp
Tel: 06-6879-4253, Fax: 06-6879-4255

【研修コースホームページ】

<http://tm16.biken.osaka-u.ac.jp>
<http://www.biken.osaka-u.ac.jp>

大阪大学微生物病研究所・医学部 主催